

委員会の報告

市議会だより第75号に掲載できなかった常任委員会と特別委員会での質疑応答と議論の主な内容

第1回臨時会

《総務・文教委員会》

1号 美唄市給与条例の一部改正の件

問 今回の改正の中で、自動車等使用者に対する通勤手当の距離区分が拡充されている。この距離区分の考え方は直線距離なのか、それとも道のりなのか

答 通勤距離については、道のりとしており、その中でも最短距離の経路を届け出るものとしている。

2号 美唄市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び美唄市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正の件

質疑なし

1号・2号 原案可決

《産業・厚生委員会》
3号 美唄市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正の件

質疑なし

4号 美唄市病院事業管理者の給与に関する条例の一部改正の件

質疑なし

5号 美唄市病院事業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正の件

質疑なし

3～5号 原案可決

《予算審査特別委員会》

委員長 齋藤久美夫
副委員長 川上 美樹

6号 令和7年度美唄市一般会計補正予算(第7号)

問 「公営住宅改善事業」

で、塗膜剥離作業における臭い等の苦情はどこで受け付けているのか

答 市の都市建築住宅課又は現場担当者が相談の窓口となっている。

7号 令和7年度美唄市後期

高齢者医療会計補正予算(第1号)

問 「子ども・子育て支援金」を負担することにより、

後期高齢者医療保険料はどのくらい増額となるのか

答 まだ国からの正式な通知はないが、令和8年度は200円の増、令和10年度には350円の増額が見込まれている。

6号・7号 原案可決

第2回臨時会

《予算審査特別委員会》

委員長 川上 美樹
副委員長 松山 教宗

8号 令和7年度美唄市一般会計補正予算(第10号)

問 「美唄国設スキー場整備費」について、センターハウ

スの工事費が基本設計等と比べ32%の増となっているが、どのような要因によって増額となったのか

答 実施設計では、実際の工事に対する積算であるため、費用が基本計画と乖離することがあり、今回の増加の要因としては、半導体関連事業等による労務単価の高騰、資材

による労務単価の高騰、資材

高騰、特に木材関連の資材が非常に高騰していること。また、公共施設という観点から、耐震性、省エネ設備、環境への配慮などを実現するための特別な設備や、通年利用への転換を見据えた機能を持たせたことなども要因となっている。

8号 原案可決

第3回臨時会

《総務・文教委員会》

35号 財政調整基金使用の件

問 今回、特別交付税や寄附金が予算を下回ったため、財政調整基金を充てるとのことだが、特別交付税については

具体的にどの部分なのか

答 特別交付税の3月交付分については、算定結果が示されないため想定となるが、2月末に除排雪経費が不足して補正を行った1億5,000万円について、今年度の特別交付税として措置されなかったと考えている。

35号 原案可決

《産業・厚生委員会》

36号 契約締結の件(美唄国設スキー場リフト架替工事)

問 リフトの定員が4人になることで、混雑が緩和されると予想しているが、ゲレンデの地形等は変わらないため、山頂付近の混雑が懸念される。特に、若者を中心にスノーボードの人氣があり、リフト降車後の混雑が原因で接触事故等が発生する可能性があると思うが、今後どのように運営していくのか

答 現在は、指定管理制度に基づいて運営しており、リフト等が整備された後も、監視人数や緊急時の対応など、安全管理を入念に行い、運営していく。

36号 起立採決 原案可決

《予算審査特別委員会》

委員長 齋藤久美夫
副委員長 川上 美樹

37号 令和7年度美唄市一般会計補正予算(第14号)

問 「財政調整基金」繰入額の算定内訳に記載されている、翌年度に繰り越すべき一般財

源の中には、3月19日の補正予算で繰り越された地域未来交付金は含まれているのか

答 3月19日の補正予算において議決された地域未来交付金の交付が決定した事業費は、翌年度に繰り越すべき一般財源の一部として含まれている。

38号 令和8年度美唄市一般会計補正予算(第1号)

問 「のーと美唄」について、1台増車し直営で運行することのだが、すでに免許の問題などをクリアできる人物は確保できているのか

答 現在、生活環境課に運転手業務兼務の会計年度任用職員を2人採用しており、2人とも大型免許所持者のため免許に関する問題はない。

37号・38号 原案可決

第1回定例会

《予算審査特別委員会》

委員長 松山 教宗
副委員長 山上他美夫

総務費

問 「情報伝達体制対策事業」について、過去の委員会デジタル同報系防災行政無線の拡充に関する調査研究を進めていくと答弁していたが、これまでの調査の進捗や今後の充実に向けた取組について

答 デジタル同報系防災行政無線については、電波調査の結果、市役所から市内全域に届くことが確認されたため、早急なスピーカー増設はせず、戸別受信機で対応しながら状況を見て、増設や財源を検討していきたい。

民生費

問 「こども家庭センター運営事業」について、2つの事業を合わせた新規事業と聞いたが、前年度より予算が増えている理由は

答 新たにこども家庭センターを開設するに当たり、統括支援員や保健師等の配置の義務付けによる人員増と、人件費が職員費から運営事業費に振り替わったため増額となった。

業」について、宮島沼は10年前と比べて水深がどの程度浅くなっているか。今後、研究を進めることで、しゅんせつをせざるも、環境改善される可能性があるのか

答 宮島沼の水深は、平成12年以降、一昨年の調査まで60センチ前後で急激な変化はない。

水面再生のために実施している掘削区の試験地では、かつての宮島沼に近い水環境が見られており、最新の知見を収集しながら、しゅんせつ以外の方法を検討、実施していきたい。

労働費

問 「農道離着陸場管理運営事業」について、令和7年度の農道離着陸場の利用状況と、今後に向けた方向性について

答 令和7年12月末現在の利用状況は、航空機利用では、農業利用で殺鼠剤散布1件、民間航空機利用266件、イベント利用では、よきこい演舞の練習、人力飛行機の飛行、車両テストなど27件の合計294件の利用となっている。今後は多面的な活用に向け、農道離着陸場を有する自

治体の利用状況や将来的な方向性に関する情報収集、関係機関や団体との意見交換を踏まえ検討を進めていく。

農林費

問 「ふるさとハローワーク就労促進支援事業」について、ハローワークの設置面積に具体的な基準が定められているのか。また、年度途中で移転するとなった場合、小面積でも設置可能なのか

答 ハローワークの設置について、パソコン等の機材や面接ができる空間を確保できる場所であれば面積要件の指定はない。平成22年に以前のハローワークが閉鎖した際、利用者の利便性への配慮から現在の場所に移転しているため、万が一、移転となる場合は近隣の場所を想定している。

商工費

問 道道美唄富良野線活用地域活性化促進協議会はどのような活動をしているのか

答 道道美唄富良野線沿線の美唄市、芦別市、富良野市の市や経済団体など9団体が参加し、道の通称をスカイリンクロードと名付けて、地域

が連携して沿線をPRする活動を行うと聞いている。

土木費

問 「道路維持管理事業」について、本市では冬期に損傷を受けた道路補修は必須と考えるが、予算が減額となった理由は

答 オーバーレイという舗装を一律かけ直す工法の修繕を21路線から12路線に減らし、そのほかの路線については部分的な補修で維持管理することとしたため。

消防費

問 「消防施設整備事業」について、8年度から旭、東明、南美唄の分団が統合されることに伴い、装備品を収納するため旭分団に車庫を建設することのだが、1か所にまとめて保管できるのか

答 現在の旭分団裏に3分団分の車両、資機材が収納できる車庫の建設を計画している。

教育費

問 「総合体育館管理運営事業」について、トレーニング機材の更新は考えているのか。また、そういった機器の利用

(2)
13号 令和8年度美唄市一般会計予算

衛生費

問 「宮島沼自然環境保全事

方法について、説明や講習会などは行われているのか

答 利用者から使用方法やトレーニング方法が分からないとの声があり、6年度から道内大学と共同した体力教室を開始し、令和7年度からは医療研究用体組成計により収集した個人データを専門家の方々と共同で分析した数値を提供しながら、個々に合ったトレーニングメニューの助言を行っている。

また、機器の使用手法や効果的な運動姿勢などの動画を作成中であり、トレーニング室で視聴できるように整備していきたい。

歳入

問 「資源ごみ売却等収入」について、本市はペットボトルを資源ごみとして売却しているが、売却先では、どのように再利用しているのか

答 現在本市が収集したペットボトルについては、主に燃料の原料として再利用されている。2月にアサヒ飲料をはじめとする3社と協定を結んだことから、4月以降はペットボトルへの再利用が進められる予定である。

14号 令和8年度美唄市民バス会計予算

質疑なし

15号 令和8年度美唄市国民健康保険会計予算

問 国民健康保険税について、個人市民税の増額や新たに子ども・子育て支援納付金の付加など、増額要素があるにもかかわらず、全体の賦課額が前年よりも下がった理由について

答 令和8年度については、賦課科目の増などの増額要素があるが、世帯数や被保険者数が減少しているため、結果として令和8年度の予算額が減少している。

16号 令和8年度美唄市介護保険会計予算

問 「食事サービス事業」について、令和7年度で市の事業が終了し、8年度からは民間サービスを利用してもらうとのことだが、利用者はどのような方法で民間事業者を探せばいいのか

答 12月末までの利用者については、市で意向調査を行い、希望者には市内の民間事業者を選んでもらっている。

4月以降も自宅訪問を行っている職員を通じて状況を把握し、対応していく。

17号 令和8年度美唄市介護サービス事業会計予算

質疑なし

18号 令和8年度美唄市後期高齢者医療会計予算

質疑なし

19号 令和8年度美唄市病院事業会計予算

問 救急搬送され、夜間にタクシーがなく帰宅できない患者を空いている病床で待機させていると聞いたが、満床のときでも待機できる場所を確保する考えはあるのか

答 満床になる状況が見られた場合には、多目的室や会議室等に対応していきたい。

20号 令和8年度美唄市水道事業会計予算

問 「浄水場施設改良事業費」に計上されている美唄浄水場制御装置改良工事と美唄浄水場変圧器改良工事について、工業用水道事業にも全く同じ事業が計上されているが、その理由と事業の目的は

答 更新する機器が工業用水道事業にも関わる機器であるため、工事費を折半して行う事業となっている。制御装置と変圧器については老朽化していることから、水道のアセット計画に基づき更新を行う。

21号 令和8年度美唄市工業用水道事業会計予算

質疑なし

22号 令和8年度美唄市下水道事業会計予算

問 「管渠費」に新設汚水枡10か所、人孔改良工事20か所が予定されているが、施工箇所が決まっているものなのか

答 汚水枡の新設については、住宅の建築等で市民からの依頼により設置するもので、概算の件数となっている。人孔改良工事については、現在補修が必要なマンホールが約160か所あり、その中から損傷が多い20か所程度の修繕を行う。

13号 起立採決 原案可決
14号～22号 原案可決